

神奈川県立鶴嶺高等学校（全日制課程普通科）における  
スクール・ポリシー

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

★本校では卒業までに次のような資質・能力を育成します。

- 基礎的な知識・技能を活用し、課題発見・課題解決に向けて主体的に思考・判断する力
- 生涯にわたり主体的な学びを継続するための力
- 社会性・協調性を持ち、心豊かな人間として自立した生活を営む力
- 国際的な視野を持ち、多様な価値観を受容・共有しつつ、他者に自分の考えを的確に伝達する力

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

★全日制普通科の高校として、生徒一人ひとりの学習を支え、卒業後の自立に向けた目標の実現を目指します。

- 1・2学年では、主に共通教科の必修科目を中心に、3学年では各自の進路目標に向けた個別の学びを重視する教育課程を編成しています（50分授業・週30時間・3学期制）。
- 主体的に思考・判断する力、自己の考えを他者に伝達できる表現の力を高めることを目指し、地域の小中学校との交流事業、茅ヶ崎市議会との連携等による探究活動を通し、協働的・探究的な学びを展開します。
- 県立高校指定校事業グローバル教育推進校として、総合的な探究の時間「グローバル・スタディーズ」における教科等横断的・探究的な学びを充実させるとともに、英、独、ニュージーランドの海外姉妹校との交流（オンライン交流、姉妹校訪問等）、海外帰国生徒や交換留学生との交流を通じた「内なる国際化」を推進します。

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

★本校では次のような生徒の入学を期待します。

- 日々の学習を積み重ねる中、行事・部活動・ボランティア活動など教科外の活動にも意欲的に参加し、生徒相互の切磋琢磨を通して豊かな人間性・社会性・協調性を身に付ける意欲を持つ生徒
- 国際的な視野とコミュニケーション能力、多様な価値観を受容できるしなやかな人間力を身に付け、主体的な社会参画と職業的自立を目指す意欲を持つ生徒
- 学校の所属する地域への帰属感を持ちながら母校創成に関わるとともに、世界を俯瞰しつつ自己を高めていこうという不断の向上心を持つ生徒